

平成22年度 琵琶湖総合保全市町交付金事業実績報告書

NO.1

13市(旧7町)6町 交付金総額 78,000千円 [単位:千円]

市町名	区分	新・拡	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費 (平成22年度)	交付金充当額	担当課	
大津市	環境学習	拡	大津こども環境人育成事業	自然家族事業では、環境活動ボランティアの協力も得て、親子・家族の参加で里の日やびわ湖の日などの自然体験活動を8回実施し、延べ770人以上が参加。参加者は自然に学び自然を楽しむことができ、自然環境に対する気付きと関心を深めた。こども環境探偵団事業では、ボランティア組織エコリーダーの企画・運営協力により荒天等のため中止となったものを除いて年間5回の活動を実施し、延べ243人が参加。団員たちは、系統的総合的な環境学習ができた。指導者研修では、各研修合わせて100人以上が参加。参加者が今後の環境学習の指導に大いに役立てることが期待できる。	H20~H22 (第1期)	14,617	2,117	2,025	環境政策課	
		新	身近な環境市民調査事業	環境調査を通じて市民が身近な自然環境や環境問題に関心を高めるとともに、生物多様性を考える契機にすることなどを目的として市民調査を実施するために、専門の講師と協議のうえ調査用のメッシュ地図、ガイドブック等を製作し、調査員募集のためポスター、チラシを作成し関係団体や市民へ呼びかけ、調査員登録説明会と市民調査講演会を開催した。その結果、調査員は約130人の登録となった。	H22~H24	3,628	1,402	975	環境政策課	
								3,000		
彦根市	環境学習	拡	低炭素社会構築事業	小学生対象の環境教育システムの運用により、連続してステップアップしていけるようなシステムとして、対象を4~6年とし、4年生のテーマは「水とごみ」5年生は「地球温暖化」、6年生は「キッズISO」で市内全学校の17校で取り組みを実施	H20~H22	2,044	642	642	生活環境課	
	住民との協働	拡	簡易生ごみ処理普及委託事業	一昨年、市民団体「リサイクルステーション運営委員会」で実施した事業を、昨年、3団体98名に拡大。今年度も継続し、3団体125名で取り組みを実施	H20~H22	612	200	134	生活環境課	
	環境学習	拡	3R推進プロジェクト	環境教育の充実を図り、3R推進をすすめることを目的とし、11/13に「エコライフの集い」と題した清掃センター施設見学会を実施したほか、パッカー車(収集車等)による出前講座を開催	H20~H22	710	194	194	清掃センター	
	住民との協働 及び環境学習	拡	ごみの散乱防止事業	散在性ごみ対策として基準日をはじめ、多数の市民が参加する清掃活動を支援 6/27清掃 1,300人参加 回収ごみ量 6,600kg 12/4清掃 750人参加 回収ごみ量3,640kg	H20~H22	23,409	5,193	2,030	清掃センター	
								3,000		
長浜市 旧長浜市 旧木之本町	住民との協働	拡	環境美化推進対策事業	・自治会や「美しい長浜をつくる会」が実施する琵琶湖岸や美化推進地域の河川・道路の清掃活動に対しての支援、散在性ごみ・不法投棄ごみの回収および美化推進地域での美化管理事業を実施した。	H20~H22	8,237	1,582	1,582	環境保全課	
				・自治会が実施する河川の維持管理・美化推進活動に対して、河川愛護の奨励金を交付した。	H20~H22	5,378	2,582	2,582	市民自治振興課	
	環境学習	拡	環境学習推進事業	琵琶湖をはじめ身近な河川の水質保全のため、市内小学生の体験型学習の実施と、水環境向上に取り組む団体への活動助成を実施した。	H20~H22	4,276	752	752	環境保全課	
	旧虎姫町	住民との協働	拡	川づくり推進事業	一級河川田川に注ぐ支線河川の護岸改良工事を実施し、琵琶湖の水質保全を図った。	H20~H22	10,050	4,508	4,508	道路河川課
	旧湖北町	環境学習 住民との協働	拡	環境こだわりプロジェクト	自然環境を守り育てるため、琵琶湖辺の保全整備や体験型学習会を開催した。	H20~H22	11,255	7,165	3,785	福祉生活課 道路河川課
	旧高月町	拡	麗しの水辺と竹林再生プロジェクト	未整備の水辺や竹林を安らぎを感じられる空間に戻すため、竹の間引き処分、散策路を整備した。	H20~H24	10,000	1,326	1,325	産業建設課	
	旧余呉町	住民との協働	拡	水源地域環境保全事業	余呉湖周辺の景観保全・水質保全のためクリーンアップ事業を実施した。	H20~H22	14,459	5,545	3,495	福祉生活課 農政課

市町名	区分	新・拡	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費	交付金充当額	担当課
							(平成22年度)		
旧西浅井町	住民との協働	拡	琵琶湖・河川環境保全向上対策プロジェクト	河川・琵琶湖岸の清掃活動、農業環境や田園景観の保全を実施した。	H20～H22	12,292	2,971	2,971	農政課
								21,000	
近江八幡市 旧近江八幡市	住民との協働	拡	水と緑の市民環境活動事業	自然探検学習会・野鳥観察・親子八幡山縦走ハイキング会・身近な河川でお魚調査・ごみリサイクル実践学習会の実施、白鳥川・びわ湖畔・山本川・西の湖の美化活動の実施、八幡山の環境整備活動などを実施し、市内の環境を良好に保つための活動が展開できた。	H20～H22	2,700	900	900	環境課
		拡	八幡堀水質浄化施行事業	八幡川に柵を設置し、イケチョウ貝(約1,200個)の入ったネットをつるして八幡川の水質浄化の施行を行った。継続的に水質調査を実施。県外からの視察対応も行った。	H20～H22	3,000	1,000	1,000	
		拡	環境美化推進活動事業	ごみゼロ大作戦、琵琶湖を美しくする運動、湖岸クリーンアップ、花いっぱい運動、環境学習会などを実施した。	H21～H23	900	375	375	
		拡	資源ごみ集団回収団体奨励金事業	子供会、PTA、老人会、町内会、自治会等で新聞・雑誌・ダンボール・牛乳パック等の資源ごみ回収をされた64団体に奨励金を交付した。	H21～H23	2,400	3,167	1,332	
旧安土町	住民との協働	拡	西の湖ヨシ造形とヨシ灯り展	西の湖の素晴らしさを知ってもらうため、ヨシを中心とした里山、田畑等に育成する植物を使ったオブジェを募集し、西の湖に展示し自然の恵みを活用したイベントを開催することができた。	H20～H22	3,200	800	800	住民福祉課
	住民との協働	新	安土地域散在性ごみ回収業務	安土地域の散在性ごみの回収を行い環境美化に努めることができた。	H22～H24	2,764	1,593	1,593	
								6,000	
草津市	住民との協働	拡	地球温暖化防止推進事業	琵琶湖の水温上昇を引きおこし、生態系への深刻な影響を及ぼす地球温暖化の防止に、行政・市民・事業者・学校・町内会・グループ等が協力して取り組み、実践することにより、琵琶湖総合保全を実施。草津市地球冷やしたいプロジェクトを策定。家庭でのCO2削減のため、温暖化防止行動の実践世帯を募集	H21～H23	31,856	13,390	3,000	環境課
守山市	住民との協働	拡	湖岸清掃運動事業	11/14守山市湖岸清掃運動を実施。木浜湖岸、木浜内湖周辺および赤野井湖岸の「浮遊ごみ」「ポイ捨てごみ」の収集、木浜内湖の水草除去を陸側と湖側から作業を実施 破砕ごみ630kg 産業廃棄物0.4m ³ 水草約3,000kg	H20～H22	1,800	601	600	環境政策課
	環境学習	拡	琵琶湖環境教育事業	児童生徒が琵琶湖環境を中心に環境学習を行い、生きる力・問題解決能力を身につけるため、保育園・幼稚園・小学校・中学校において個性ある取り組みを実施。保育園・清掃活動、自然とのふれあい等 幼稚園・ホタルマップの作成、ごみの分別方法の学習等 小学校・河川の水質調査、自然体験活動等 中学校・河川の微生物観察、エネルギーに関する学習等を実施	H20～H22	7,200	2,400	2,400	こども課 学校教育課
								3,000	
栗東市	環境学習	拡	自然体験学習事業	宿泊研修が可能な施設、自然体験学習センター「森の未来館」において、やまのこ事業や森林環境学習を推進し、生涯学習の振興を図った。:平成22年度来館者:延7,327人	H20～H22	29,400	9,800	3,000	生涯学習課
甲賀市	住民との協働	拡	廃プラスチック類リサイクル事業	従来「燃えるごみ」として焼却処理していたプラスチック製品を、「資源ごみ」として分別収集し、再資源化を行う事業。 平成20年度は、モデル事業として市内の一部地域限定で実施。平成21年4月から市全域で開始し、環境負荷の軽減等に対する市民一人ひとりの意識が高まることとなった。こうした取り組みが、生活排水による水質汚染の防止等にも生かされ、琵琶湖総合保全に寄与することとなっている。 平成22年度廃プラスチック回収実績 765,030kg	H20～H22	210,956	98,906	3,000	生活環境課

市町名	区分	新・拡	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費 (平成22年度)	交付金充当額	担当課
野洲市	住民との協働	拡	野洲市環境基本計画普及事業	環境に配慮した持続可能な地域社会を構築することを目的に、市民と行政の協働事業の実践により、多様な環境の課題解決に対する市民等の合意形成を図った。 平成22年度は、山からびわ湖に至る流域における貴重な自然環境を守り活用するため、自然体験イベントや学習会を開催したほか、省エネルギーや3Rの推進による環境負荷の少ないライフスタイルへの転換を実践するための学習会を開催。年間合計95回、延べ約3,700人の市民に対し、取組みの趣旨を啓発することができた。	H20～H22	11,878	3,001	3,000	環境課
湖南市	住民との協働	拡	河川の草木除去作業及び周辺清掃事業	河川愛護月間に住民主体による河川清掃および周辺の草木除去を行い、河川清掃により生じた草木および廃棄物の一括処理を行い、地域、下流域、琵琶湖の環境保全に努めた。	H20～H22	15,000	5,959	3,000	建設課
高島市	住民との協働	拡	ヨシ群落保全事業	市内外からのボランティアや地元自治会等市内各種団体と協力し、ヨシの刈取りや清掃活動を行い、ヨシ群落を良好な状態に保ち継続的な保全活動を実施した。	H20～H24	4,000	791	500	環境政策課
	環境学習	拡	マイスクール事業	市内の小学校16校・中学校6校において、スクールマニフェストに基づき自然体験活動や文化芸術活動を実施し特色ある学校の「顔」づくりを推進することにより、児童・生徒が夢や希望・目標をもって自分の生き方を考える機会を得られた。	H20～H22	33,000	7,404	2,500	学校教育課
東近江市	住民との協働	拡	伊庭の里湖づくり事業	「伊庭の里湖ヨシ保全活動」「伊庭の里湖魚のゆりかご推進活動」「ごみのない伊庭内湖づくり活動」「伊庭の里湖づくり人材育成活動」「山と川、そしてびわ湖をつなぐ流域の環境保全活動」の5つの活動を行った。事業開始後3年が経過し地元、行政のみならず、伊庭内湖を取り巻く多様な組織・団体の関わりの輪がひろがった。	H20～H22	9,108	3,000	3,000	生活環境課
米原市	住民との協働	拡	水源の里から琵琶湖まで水環境を守るまちづくり事業	市民が一体となって水環境を守るという意識付けを行い、ほたるの生息地として自然に恵まれた、この環境を後世に引き継ぐ。					
	住民との協働	拡	地域みんなで環境美化推進	市民、事業者、行政が一体となり、米原市としてはじめての琵琶湖一斉清掃を実施し、環境を守り育てる意識の向上を図ることができた。 平成22年10月31日実施、参加団体数:36団体、参加人数:約450名、回収したごみの量:約810kg	H20～H22	5,707	2,714	1,675	財政課
	環境学習	拡	環境改善・普及事業	琵琶湖に注ぐ水源の里の持続的発展のため教育旅行の受入れを行ったほか、下流域との交流を深める水源の里まいばら市民フォーラムを開催し、水源の里の魅力を発信することができた。 環境フォーラムや天の川ホテルまつりを開催し環境保全への機運を高めることができた。 ・環境フォーラム(平成22年6月12日開催、参加者:約230名) ・天の川ホテルまつり(平成22年6月5日～13日開催、来場者:約24,100名)	H21～H26 H20～H22	3,200 7,966	188 2,326	0 1,325	財政課 財政課
日野町	環境学習	拡	山林・河川・農地等の地域資源を活用した琵琶湖総合保全プロジェクト (三方よし!近江日野”田舎体験”推進事業)	琵琶湖に通じる流水系に育まれた日野町の自然、歴史、生活様式を生かした、「ほんもの体験」を通じた、体験型観光を実施することにより、観光事業による地域活性化や、日野町の魅力や自然の価値を体感し、学習していただける機会を提供することができた。 ・体験型観光の研修会のべ190名、教育旅行の受入れ7中学校、生徒数1,020名、海外高校生受入れ等 ・地域資源「日野菜」を生かした活動、住民参加による自然体験・学習活動 ・営業活動(旅行会社へのプロモーション活動、販売促進事業、ホームページ開設事業)	H20～H22	11,534	3,250	3,000	商工観光課
竜王町	住民との協働	拡	河川環境美化作戦	善光寺川のかつての景観を取り戻すため、自治会・各種団体・企業と行政が協働して、任意団体を立ち上げボランティアを募り、除草・伐採・集積・運搬作業などを実施した。 ・延長約4,000mを2期に分けて、除草・伐採・集積・運搬作業を実施(6月5日、10月3日～16日) ・10月に刈った草を利用して焼き芋大会を実施(11月3日)	H20～H22	9,061	3,020	3,000	建設水道課

市町名	区分	新・拡	事業名(プロジェクト名)	事業実施内容および実施成果等	実施期間	総事業費	事業費 (平成22年度)	交付金充当額	担当課
愛 荘 町	環境学習	新・拡 拡 拡 拡	愛荘町さわやかまちづくりプロジェクト さわやかまちづくり推進事業 みどりの少年団育成事業 河川愛護事業	本町に残された河川や田園、里山などの自然環境保全が求められる中、自然環境学習の場として、さわやかまちづくり推進事業の一環である宇曾川水生生物観察会・秋の草花ときのご観察会等を実施し、自然環境保全の場として、みどりの少年団育成事業・河川愛護事業の一環である小学生や自治会による清掃作業等を実施した。	H20~H22	17,110	6,287	3,000	環境対策課
豊 郷 町	住民と協働	拡 拡 拡 拡 新	散在性ごみのない美しいまちづくり事業 環境美化活動事業 不法投棄監視事業 字内一斉清掃事業 河川愛護事業 循環型社会形成モデル事業	官民協働により、下記事業を実施し美しい環境づくりに努めた。 町内河川敷等の散在性ごみを回収し美化を図った。 不法投棄監視員によるパトロールを実施し、不法投棄抑制に努めた。 各字区民による一斉美化清掃活動を実施し、環境美化を図った。 官民協働により、一級河川の草刈および伐採草刈を実施 宇曾川 12,080㎡ 岩倉川 21,705㎡ 小増川 4,307㎡ みな川 1,770㎡ 豊郷川 950㎡ 町施設に生ごみ処理機を設置した。	H20~H22 H20~H22 H20~H22 H20~H22 H22~H24	2,617 288 480 2,122 6,276	1,015 96 160 711 5,064	942 67 160 524 1,307 3,000	住民生活課 地域整備課
甲 良 町	住民との協働 環境学習	拡 拡 拡 拡	びわ湖環境美化推進事業 犬上川・みな川クリーン作戦 環境美化推進事業 ごみ減量リサイクル活動事業 青少年少女地域活動(グリーンファイターズ)事業	生活排水等の処理指導促進とびわ湖に流れ込む河川の美化推進活動に取り組んだ。 住民・企業・行政による清掃作業実施 河川敷の不法投棄監視、回収と処理作業を実施 生活排水処理、ごみ分別、資源ごみリサイクル活動等啓発指導事業により、びわ湖環境への意識の高揚を図った。 体験活動を通じて自然に触れ、環境に対する理解を深める学習に取り組んだ。年間10回開催し、グローバルな視野で環境問題を考えることができた。	H20~H22 H20~H22 H20~H22 H20~H22	720 1,851 9,468 600	240 546 3,041 200	168 489 2,243 100 3,000	住民課 社会教育課
多 賀 町	住民との協働	拡 拡 拡 拡	次世代に美しい琵琶湖を継承するプロジェクト 環境基本条例策定事業 資源ごみ(廃食油)回収事業 合併浄化槽設置整備事業 河川水質測定事業 犬上川景観整備事業	環境基本条例を策定し、町民、事業者、町の環境に対する意識の高揚と責務の明確化を図った。策定委員会議6回、関連イベント1回を開催 — 公共下水道の整備が困難な山間地において、国、県の補助基準に上乗せして補助を実施し、より合併浄化槽の普及を図り、河川の水質保全に努めた。5人槽4基、7人槽9基を整備 河川の水質測定を年4回行い、その結果を住民に公表することにより、住民の水質保全意識の高揚を図ると共に、水質保全活動を促した。 地域住民による草刈りを計画したが、悪天候のため中止となった。この他にシルバー人材センターにも委託して草刈りを行った。	H20~H22 H20~H22 H20~H22 H20~H22 H20~H22	2,090 172 30,381 2,520 828	298 0 8,248 840 156	298 0 1,706 840 156 3,000	環境生活課 建設課
合 計							224,646	78,000	